

たねやま種雄牛だより

Since 2004.4

岩手県農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室 TEL: 0197-38-2312 FAX: 0197-38-2177

令和5年度開始現場後代検定牛の変更について

第209号（令和3年8月号）でお知らせした、令和5年度開始の現場後代検定候補牛について、前期に予定していた「**花金福**」が精液性状不良のため、予備として選抜していた「**重桜**」を繰り上げて選抜し、試験交配期間等を下表のとおり変更いたします。

改めまして、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

I 黒-205 ^{しげ さくら} 重桜



美津照重 × 勝早桜5 × 安福久

- 生年月日 R2.6.18
- 生産者 九戸村 大崎 幸夫 氏
- 直接検定 DG 1.18kg

【美点】体伸、体深、後躯

【欠点】体上線、肩後、後躯

ゲノム育種価で選抜された基礎雌牛「さきこ」に「美津照重」を交配して生産されました。2代祖以前も高い産肉能力を備える血統構成であり、母のゲノム育種価は脂肪交雑、ロース芯面積及び歩留でH評価と高く評価されています。

【変更後】の各検定候補牛の試験交配期間及びゲノム育種価一覧】

名号	試験交配			ゲノム育種価 (R2 直接検定牛全8頭中順位)					
	区分	期間	地域	枝肉重量	ロース芯	バラ厚	皮下脂肪	歩留	脂肪交雑
隆照*	前期	R3.10.1 ~ 11.30	県南、全農	B (3)	A (2)	B (2)	C (7)	A (3)	H (1)
菊福茂*	後期	R3.11.1 ~ 12.31	県南、全農	B (4)	B (5)	C (5)	B (4)	B (4)	B (6)
重桜			中央、全農	C (5)	A (3)	B (3)	A (1)	H (2)	B (3)

* 「隆照」、「菊福茂」は名号重複のため、今後、変更予定です。

~~ 県有種雄牛枝肉情報 ~~

第 19 回岩手県農協肉牛枝肉研究会

東京食肉市場(株)
R 3. 9. 14

性別	父	母の父	生後月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下厚 (cm)	歩留基準	BMS NO.	格付	入賞
去勢	菊福秀	安福久	32.1	453	86	9.2	3.4	78.0	12	A5	最優秀賞
	菊福秀	安福久	31.0	530	83	8.9	1.7	78.0	12	A5	優秀賞
	菊勝久★	福栄	30.6	517	72	7.5	2.4	75.2	9	A5	
	菊福秀	美国桜	32.7	580	64	10.3	3.4	74.3	7	A4	
	花之国	菊安舞鶴	29.6	536	76	7.6	1.8	75.9	7	A4	
	菊福秀	華春福	30.1	525	58	7.6	1.7	73.9	7	A4	
	花金幸	菊福秀	29.0	517	67	7.7	1.8	75.2	5	A4	
雌	菊勝久★	勝忠平	30.6	468	53	7.1	3.2	72.3	9	A5	
	岩洋永克	美津照重	29.4	500	65	7.6	1.8	75.1	8	A5	
	菊福秀	来待招福	33.0	396	67	7.4	1.8	76.5	8	A5	
	菊福秀	茂花国	28.6	431	63	7.1	4.4	73.0	8	A5	
	菊福秀	隆之国	30.6	431	65	8.3	3.6	74.8	7	A4	
	福増	百合茂勝	29.9	439	53	7.7	2.2	74.0	7	A4	
	花安勝	菊福秀	30.5	455	60	8.9	3.5	73.0	5	A4	
去勢(20頭)平均			30.5	523	73	8.5	2.2	76.1	上物率 94.4%		
雌 (16頭)平均			29.8	459	66	7.8	2.8	75.0	A5率 66.7%		

<参考: 第18回(令和2年9月15日開催)成績>

	全体	県有産子 (出品牛の1代祖が県有種雄牛)
出品頭数	36頭 (去勢22頭、雌14頭)	5頭 (去勢1頭、雌4頭)
上物率	100% (36頭)	100% (5頭)
A5率	77.8% (28頭)	60.0% (3頭)

【種山種雄牛だより】【子牛市場成績】のバックナンバーは、岩手県の公式ホームページ上でご覧いただけます。“岩手県有黒毛和種”で検索してください。



← こちらの QR コードからもアクセスできます！！

Facebook アカウント“いわて畜産振興ネット” →



★ 第12回全国和牛能力共進会情報

あと12か月

和牛能力共進会岩手県出品対策委員会は、県南和牛育種組合において、9月2日に第3区（若雌の2）及び第4区（繁殖雌牛群）の候補雌牛を集畜し、地区選抜会を開催しました。

また、いわて和牛中央育種組合において、9月3日に第3区（若雌の2）の候補雌牛を集畜し、地区選抜会を開催しました（いわて和牛中央育種組合の第4区地区選抜会は別途開催予定）。

当日は、出品対策委員（県、全農いわて、畜産協会、各JAで構成）が、現畜の状況（発育と体型等）、また、第4区については揃い等を確認しました。

その結果、第3区については、県南和牛育種組合から6頭（花金幸、安久勝晃、飛良智、美津福勝及び結乃宝の産子）、いわて和牛中央育種組合から16頭（百合雲、暁雲及び飛良智の産子）を選抜し、第4区については、県南和牛育種組合から5頭を選抜しました。

なお、10月下旬に、両育種組合において、第2区（若雌の1）の地区選抜会を、いわて和牛中央育種組合において、4区（繁殖雌牛群）の地区選抜会を開催する予定です。

【選抜会の様子】



県南和牛育種組合



いわて和牛中央育種組合

第3区

第4区

第12回全国和牛能力共進会 in 鹿児島

～和牛新時代 地域かがやく和牛力～
令和4年10月6日（木）～10日（月）

種牛の部：鹿児島県霧島市牧園町
肉牛の部：鹿児島県南九州市知覧町

一方、9月29日～10月1日にかけて、第2回目の肉牛の部候補牛の巡回を行いました。候補牛58頭（菊勝久、美津福勝、暁雲及び結乃宝の産子）に対して、発育状況調査、血液検査、体重測定、肉質調査（超音波診断）を行い、肥育の状況を確認しました。

なお、次回の巡回（第3回目）は、12月～1月頃を予定しております。

【第12回全国和牛能力共進会出品区分】

● 種牛の部

第1区（若雄）

15～23 か月齢の雄牛の単出品。地域の特色ある系統からの造成。

第2区（若雌の1）

14～16 か月齢の雌牛の単出品。

第3区（若雌の2）

17～19 か月齢の雌牛の単出品。

第4区（繁殖雌牛群）

3頭1組、3産以上し、繁殖成績・枝肉成績育種価良好。地域で代々保留された系統に繋がるもの。

第5区（高等登録群）

高等登録牛の母・娘・孫娘の3頭1組。

第6区（総合評価群） ※ 父牛は H22.10.1 生以降のもの

地域を担う種雄牛の産子（種牛群：雌4頭、肉牛群：去勢3頭）の1群。種牛能力と産肉能力の両方を評価。

● 肉牛の部

第7区（脂肪の質評価群） ※ 父牛は H17.10.1 生以降のもの

去勢3頭の群出品。父は一価不飽和脂肪酸（MUFA）またはオレイン酸の育種価が判明しているもの。

第8区（去勢肥育牛） ※ 父牛は H22.10.1 生以降のもの

去勢の単出品。父は産肉能力の育種価が判明しているもの。

● 高校及び農業大学校の部

特別区

14～19 か月齢の雌牛の単出品。高校及び農業大学校で生産飼育されたもの。

★ 枝肉の評価 肉量：肉質：脂肪の質 = 1：1：1の重みで序列化

肉質得点は、第6区では No.10～12 を、第7区では No.8～12 を同値とする。

◎ 次号（令和3年11月：第212号）は…

最新育種価（令和3年9月評価）

県有種雄牛枝肉情報

を掲載予定です!!（11月市場等で配布）